



「メルヘンとあそびの世界展 25」大盛況!

メルヘンと遊びの世界展25が高崎シティーギャラリーにて9月10日~19日の10日間にわたり無事開催することができました。

今年のテーマはふつつってなぁに?でした。

第4展示室では、「オモシロ・ストローキャッチャー」

第5展示室では、「ぐにゃぐにゃ・ざらざら・でこぼこ迷路」

第4第5ともに連日たくさんの親子連れが楽しんでくれていました。

高崎子ども劇場がこのメルヘンで大切にしていることは、「今日は楽しかった」「家でも作れそう」

「家でも遊べそう」と感じてもらえるものを届けることです。

また、10日間という長期間開催することで何度もきてもらえたり、あそびを思い存分してもらえる場所になっています。

コアホールでは群馬出身の噺家柳家小もんさん、江戸太神楽の鏡味仙成さんによる「メルヘン寄席」を開催しました。

落語では「初天神」と「子ほめ」の2本聞きました。子ども達にもわかりやすいおはなしで、子どもも大人も

集中して聞いて時折笑える部分もあり、江戸太神楽では迫力満点の曲芸を終始、驚きの歓声が響き渡っていました。

落語や江戸太神楽を初めて観る方も多く、退出時に「楽しかった」「すごかった」「観られてよかった」と興奮冷めやらぬ感想をたくさんいただきました。

観たあとの皆さんの表情で、楽しかったんだなと感じました。

今回は障がいの有無に関わらず、誰にでも楽しんでもらえるよう手話通訳、要約筆記を行いました。

手話通訳や要約筆記というものを知る機会でもありました。

メルヘンと遊びの世界展では、だれでも参加できるのが魅力のひとつです。そして、高崎子ども劇場は10日にわたり来場者のみなさんと

つくりあげていく展示室をお届けしているのだと改めて感じたのでした。

(高崎子ども劇場・事務局長・田口)

今年のメルヘンの第5展示室は、

「グニャグニャ、ざらざら、でこぼこ迷路」でした。早々にタイトルが決まっていたのですが、中身はいつもギリギリまで決まりません。第4展示室のストローキャッチャーの作業が決まっていたので第5展示室は、少し小さな子どもでも簡単に遊べる内容にしよう準備しました。会場に合わせて、沢山のアイデアから絞りながら搬入当日まで遊びを作りました。

毎年会場を造るときに心掛けているのは、「直ぐに手に入る身近な材料で作ること」と「楽しかった、面白かった」と思ってもらえる事です。

裸足でゆっくり遊べる空間を、と思い、入口で靴を脱いでもらい、ちょっと踏み心地の良いカーペットを敷いて、と思いましたが、始まると会場は沢山の親子でいっぱいになり思っていたほどノンビリムードではありませんでした。滞在時間が長いので入場制限をせざるをえない日もあり、来場者にご迷惑をかけたかもしれません。

「これはどう作るのですか?」「家でも作ってみます」との声が多く聞かれ、会期中に何度も来てくれた親子や「帰りたくない」とベソをかいている子を見ると「今年もメルヘンをやって、良かった」と安心します。

10日間の会期中に作った側の創造を超えて遊びが変化、進化するのもいつもの事で、ボールを落とさないように棒を抜く遊びのボールタワーは、いつの間にか棒を指すほうが面白いゲームになっていました。火鉢を知らないはずの子ども達も鉢の中に赤い紙が入っているだけで「熱いから気をつけて」と言いながら火鉢を囲んで魚を焼きながらまごをしていました。関わるスタッフの声かけ、あえて造り込まない事も大切です。

また、毎日の展示の修理、会場の整備をしてくれたスタッフ、あそびを盛り上げてくれた学生ボランティアには本当に感謝です。

来年も子ども達の遊ぶ力を刺激する遊びの仕掛けが沢山ある会場を作りますよ。今度は、一緒に作りませんか!

(理事長 高見澤)

◎ NPO法人 高崎子ども劇場 ◎

2022年10月21日発行



◆住所 高崎市飯塚町46-6 TEL:027-386-6454 Fax:027-386-6453

メール*yha_kodomo@yahoo.co.jp Facebook*高崎子ども劇場で検索

←公式LINEアカウント

ホームページ→

HP www.takasaki-kodomo-gekijou.org/

☆いつからでも入会できます 入会金*世帯500円/会費*世帯月額 1500円

◆支援会員(個人・団体)・サポーター会員も募集中

※舞台鑑賞・他活動には別途参加費がかかるものがあります。詳細はお問合せ下さい



2022年 11月以降 活動予定

11/6(日)子どもあそびバザール開催!

10:00~14:00 観音山ファミリーパーク

子どもが主役のあそびのおまつり!

入場無料 小雨決行

申込み不要でどなたでもご参加いただけます

☆子ども市(いち) 高崎子ども劇場会員の子どもたちのあそびのお店(実費の小銭であそべます)

☆高崎まめっちょの会~わらべうたあそび

☆あそびのコーナー

☆うた声サークル~みんなであうたおう など

※模擬店など食べ物のお店はありません



あそびに
来てね!

観音山ファミリーパークであそびや! 園内散策と木の実の工作

11/20(日) 観音山ファミリーパーク工房

10:30~11:45

対象*幼児親子、小学生以上は一人でも

参加費*1世帯500円

申込み*先着7組

11/1~ 下記申込みフォームか
高崎子ども劇場のメール



こぶた部(子ども舞台鑑賞体験) NEWS♪

現在こぶた部では、来年度の舞台鑑賞作品を検討中です。6月に“子ども劇場首都圏”主催の“舞台芸術活動交流会”での“企画説明会”に高崎からも数名がZOOM参加し、いくつもの創造団体のお話を伺いました。あれも観たい!これも観たい!こんな面白い人と出逢いたい!こんな素敵なお方の舞台を呼びたい!と、舞台鑑賞への思いがどんどん膨らんでいます。

ただ、やはり、鑑賞された方には楽しんでほしい~観て良かったと感じてほしい。そのためには、創造団体のお話だけでは今一つわからない部分もあり、実際作品を観てから取り組むことも大切になってきます。ですから、毎年夏に開催される大博覧会へ参加したり、舞台鑑賞作品の上演の多い東京まで下見に行くこともあります。

今回、子どもたちに大人気の本“ふしぎ駄菓子屋銭天堂”がひとみ座による人形劇になって玉村町で行われると知り、近場ですので皆さんもお誘いして観に行くこととなりました!とっても、楽しみです♪(おしゃべりLINEにて既に申込締切済。個人申込みは、今も可能だと思います。)手応えが良ければ、再来年度の鑑賞作品の候補になるかもしれません。

こぶた部より、もうひとつ!

おしゃべりLINEでの“来年度観てみたいジャンル投票”にご協力いただいた方、ありがとうございます。ここ数年ほとんど舞台劇に取り組むことが出来ずにいたにも関わらず、パフォーマンス系と並んで舞台劇を選ばれた方が思いのほか多くいたことは嬉しいです!皆さんの声を念頭に、作品選びをしていきたいと思っています。

こぶた部は、会員さんどなたでも参加出来ます。おしゃべりしながら舞台鑑賞作品を、一緒に選んでみませんか?日程は、機関紙はらっぱや、おしゃべりLINEでお知らせします。

こぶた部☆高橋利恵子

次回こぶた部 11月25日(金)10:00~事務所にて
毎月1回程度開催しています

その他の予定	対象・募集	日時*場所
大人のおしゃべり&カードゲーム ボードゲームの会	会員	11/16(水)10:00~12:00 事務所 参加費無料 申込みフォームまたはメールで
大人のワークショップ 「消しゴムはんこづくり」	どなたでも 11/14~受付	12/5(月)10:00~12:00 事務所 ☆先着7名☆
わらべうたの会	メンバー(見学可)	11/5・19・12/3・17 全土曜 ①10:00~ ②11:00~ 南部交流館
佐野あそびや	どなたでも	第1~第4水曜日 16:00~17:00 佐野公民館 ※11月は第4が祝日のため休み、第5に開催します。
うたごえサークル	どなたでも	10/29(土)18:00~20:00 事務所

赤文字のイベントは申込みフォームで受付しています。⇒
その他、追加、変更、各イベントの詳細は、公式LINEや会員のおしゃべりLINEで告知します。





8/18~19 高学年キャンプ！！

今年の高学年キャンプは、のんびり
楽しく！行ってきました♡



高崎駅から両毛線とわたらせ渓谷鉄道を乗り継いで沢入駅まで行きました。

沢入駅から1時間、しりとりやマジカルバナナをしながら歩きました。川沿いで気持ち良かったです。

キャンプ場のバンガローの中では、どの向きで誰の隣でどうに寝ようか決めるのがワクワクしました。自分達の部屋にしようという感じがテント泊にはない楽しさでした。

夜、火の近くで豚汁を食べたのが美味しく暖かくて幸せを感じました。

人生で初めて流れ星を見て、感動しました！
久しぶりのキャンプにみなで参加できて、嬉しかったです！
打ち合わせから参加させて貰って、少し大人になった気がしました。なかなかお役に立てませんでした、お世話になりました。ありがとうございました！ (高2 H)

キャンプ場で釣りをしようとしたら、エサを濡らせ過ぎてできなかった…。でも、ナミ君が魚を手づかみでとって来てくれたので、それを焼いたのが嬉しかった。キャンプファイヤーがすごく明るくて熱かった！バンガローに虫がいて、大騒ぎした。夜トイレに行こうと思ったら、《ダンボール男》が出てきてビックリした！

変なシートだと思いながら寝ていたけど、朝見たら布団カバーだった。帰りに駅の近くで、大きな岩から川に飛び込んで楽しかった！

みんなで行けて嬉しかったです！ありがとうございました！ (小5 K)

キャンプで一番楽しかったことは、満天の星空です。夏の大三角形や、星座や、人工衛星や、天の川などが見えて、とてもきれいでした。二番目は、キャンプファイヤーです。炎が輝いて見えました。それでボーッとしてしまいました。三番目は、川遊びです。一日目と二日目、両方ありましたが、楽しかったのは、キャンプ場の方です。水はとてもつめたかったけど、かたまでつかれて良かったです。全体的には、とても楽しかったです。あのようなキャンプを、もう一度やりたいと思います。(小4 U)

キャンプ場の横の冷たい川で魚を追いかけた後のみんなで作ったとん汁とご飯、焼きそばで、身も心もじんわりと温まりました。

キャンプファイヤーを囲み眺めながらの夕食は最高でした！次の日の朝、想像していたよりもひんやりと寒く上着もなかったため、寝袋から足を出し、寝袋に入ったまま炊事場いったところ、他にも寒い子が入ってきて、太陽が出るまではしばらく二人とか3人入ったままお互いの温もりで温まりながら、歩いてました。



この日の川遊びは駅の横の少し深いところで、大岩から飛び込んだり、まったり流されてみたりと思いきりはしゃぎました。

お昼を食べたあと、もう帰るのか〜と思いながら電車に乗り、うとうと寝たりしながら高崎に帰りました。今年一番の夏の思い出になりました！でも次はもっと長い時間キャンプを楽しみたいな〜☺ (若者 N)

9/18メルヘン子ども寄席



メルヘンに行く時にお母さんから楽しいと思うよとチケットをもらいました。寄席？と最初はわからなくて会場に入って見た時は座布団が置いてあって、どんなのだろうと思ったけど始まって落語を聞いたら意味がわからない言葉も途中あったけどあらすじはわかって楽しかったです。曲芸は凄かった！バランスがすごいです！とても楽しかったです。(小6 U)

今回、初めて寄席を観させていただきました。今まで落語などもきちんと聴いたこともなかったものですから寄席とは？と思いまスマホ片手に調べてしまいました。当日、息子と一緒にいき、会場に入ると座布団が置いてあるのを見て不思議そうな、けどワクワクしている姿が印象に残っています。落語も難しいのではと思っていましたが、楽しめて曲芸も見事でした。テレビ越しで観るのとは違いますね。息子と2人揃って初めての寄席を観たと言う経験が出来た事を嬉しく思います。(U父)

寄席を実際に見るのは2回目でした。生で聴くのは迫力があっていいな〜と思いました。初天神という落語でしたが、だんごの蜜が本当に甘そうでした。小さい子どもたちが楽しめていたのが、すごいと思いました。太神楽も相当見応えがありました。いい機会を頂けて良かったです。うちでも落語の本を借りるきっかけになりました。(T母)

9/10~9/19 メルヘンとあそびの世界展

＝第4展示室＝ 「オモシロ・ストローキャッチャー」

こくぼさんに教えてもらった「ストローキャッチャー」。おもしろい〜！動きがかわいい〜！いろんなものを掴んでみると、思ったよりも上手くいかなくて。イライラするようなもどかしさも楽しい！「ふつうってなあに？」というテーマから、普段何気なく働いてくれている「手」が、いかに便利で使い勝手のいいものか。「ふつう」じゃなくてとてもありがたいものなんだな。って感じられる、でも、遊べておもしろくしたくて、試行錯誤。

結果、遊びに来てくれた、小さい子から大きな子、おとなまで、無料で遊べるコーナーもたくさん遊んでもらえたり、100円の工作も、たくさんの方々に体験してもらえました！

でも、みなさん、あの部屋にあったもの、ほとんど100円ショップで揃えられるんです！おうちでも再現可能な遊びです。子ども劇場がメルヘンと遊びの世界展でお届けしているのは、親子で再現できる遊びのおもしろさです。遊びのヒントをお土産にお持ち帰りいただけていたら、とってもとっても、うれしいな (担当理事 I)



小2、年中、1歳と参加しました。受付するなりそれぞれ気になるところへダッシュ！

家ではなかなかできないような大掛かりな遊びから、これなら家でも作れるかも！？というものまで…子どもたちの心を掴んで離さない遊びがたくさん！気づけば大人も一緒に夢中になっていました。

スタンプラリーは、大人でも難しい問題も。誰もいない市役所ではちょっとした冒険気分を味わいながら、子どもとヒントを出しあいながら探さずことができました。

長男はストローキャッチャー、次男はいもむし釣り、長女はおにぎりをひっくり返すのが楽しかったそうです。(M)



感想～アンケートより

子ども寄席…自粛生活の中で、テレビやタブレットなどの画面を見る時間が増えた子どもにとって、生で寄席や太神楽をみる良い機会となりました。子どもにもわかるようにお話しただけで、大笑いしながら楽しむことができました。おうちに帰ってからも、パパに小もんさんの落語の真似をして披露しております。素敵な機会をいただき、ありがとうございました。

手話や要約筆記について…とても良かったです。手話の方、表情が豊かで、小もんさんと見比べて、2度おいしい。筆記もわからない言葉を知ることができてラッキーです！

今年のメルヘンと遊びの世界展は、4月から小学生になった息子にとって、久しぶりの子ども劇場のイベントでした。大勢の人で賑わう中、緊張しながら展示室を覗く息子に、名前を呼んで笑顔で迎えてくれた子ども劇場のYさんとTさん。息子の緊張もほぐれて中に入ると、たくさんの手づくりおもちゃが溢れる素敵な空間が広がっていました。

自分では思いつかないような面白い手づくりおもちゃに息子はとても喜び、時間いっぱい遊んでもまだまだ遊び足りないようでした。

フォトログゲームも市役所まで足を伸ばしてちょっと冒険のようで、賞品の手作りゴマにもとても喜んでいました。親子でとても楽しい時間を過ごさせていただき、こんなに素敵な空間をつくり上げてくださった子ども劇場の方々に感謝の気持ちでいっぱいになりました。手づくりの手カラと人の温かさを感じられるメルヘンと遊びの世界展、私と息子もだんだんと作り手側に携わっていきるといいなと思います。(Su)

展示室…身近にある材料でつくれる物で、楽しいおもちゃになっていて、家でもやりたいです。いつありがとうございます。とても楽しかったようで、また来年行きたいと子供が言っていました。ストローキャッチャー、色虫つり、家でも作ってみたいです。

